

編集発行

川口市議会議員
宇田川 好秀
埼玉県川口市安行1117
TEL.048-294-3131
FAX.048-296-7070
印刷/コスモプリント株式会社

【討議資料】

宇田川よしひで

緑豊かな街づくり

市議会ニュース
vol.77(2019年2月)

平成31年 第1回 3月川口市議会定例会

(平成31年2月15日から3月13日までの27日間)

3月市議会は会期の前半の数日間で、平成30年度の補正予算を含む議案を審議し、残りの後半で平成31年度の当初予算を含む議案を審議する重要な議会でもあります。平成30年度は3月31日までなので、一部の予算が来年度に繰越し措置が取られることになり、その使い道を明確にすることも大切です。今号では2月21日に議決した補正予算と、自動運転バスについて掲載いたしました。

川口市近未来技術(自動運転バス)等社会実装事業について

■国の通知

科学技術政策の成果の活用支援による地方創生の推進について
(平成30年6月1日 内閣官房・内閣府地方創生推進事務局)

■事業概要(国)

科学技術研究の成果等、最新の知見等を活用し、地方創生に繋げていく

■これまでの経緯(国)

- H30. 6.15 募集締切(全国から30事業応募有)
- H30. 8. 8 選定事業の公表(14事業)
→川口市が選定される
- H30.11. 2 第1回 地域協議会開催

■本市の提案概要・目的

「先端技術体験がもたらす地域振興と
人材育成および公共交通不便地域の解消」

- SKIPシティとSR鳩ヶ谷駅間を自動運転バスで運行
→自動運転の実用化に貢献し、公共交通の維持を図る
- 先端技術体験を目的とした集客によるSKIPシティ地域の振興
- 市立高校での自動運転技術を教材とした人材育成

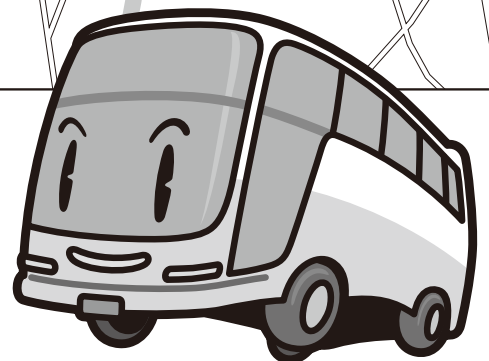
■事業スケジュール(予定)

- H30年度 事業採択、事業者および開発者の現況・意向調査、事業内容の精査
- H31年度 社会実装に向けた準備(自動運転プログラム作成等)・実証走行
- H32年度 実証走行の分析・改善→社会実装

■予算額

総事業費 約176百万円(見込み) (H31年度約43百万円) (うち地方創生推進交付金を予定 補助率1/2)

「沢山の人の沢山の幸せを見たいから
今までもそしてこれからも頑張ります」



近未来技術等社会実装事業 選定事業一覧

[1ページのつづき]

No.	提案者	提案タイトル
1	北海道岩見沢市更別村	世界トップレベルの「スマート一次産業」の実現に向けた実証フィールド形成による地域創生
2	宮城県仙台市	防災・減災分野におけるドローン活用仙台モデル構築事業
3	茨城県つくば市	高齢社会の課題を解決する近未来技術(Society5.0)社会
4	埼玉県川口市	先端技術体験がもたらす地域振興と人材育成および公共交通不便地域の解消
5	千葉県千葉市	幕張新都心の中核とした近未来技術等社会実装によるユニバーサル未来社会の実現
6	愛知県	「産業首都あいち」が生み出す近未来技術集積・社会実装プロジェクト
7	愛知県豊橋市	近未来技術等を活用した「AIケアシティ」形成事業
8	愛知県春日井市	高蔵寺ニューモビリティタウン構想事業
9	愛知県豊田市	様々な生活シーンに対応し、社会インフラと協調する、先進モビリティ活用事業
10	京都府亀岡市	亀岡アクティブライフに向けた近未来技術実装事業
11	大阪府河内長野市	少子高齢化社会における自動運転技術を活用した新たな移動サービスの創出と健康寿命の延伸 ～社会保障費等の抑制による持続的なまちの発展をめざして～
12	兵庫県神戸市	地域に活力を与える地域交通IoTモデル構築事業 ～神戸市における自動運転技術を活用した住み継がれるまちの実現～
13	鳥取県	インフラ情報・管理技術を活用した地域安全マネジメントの展開
14	大分県	遠隔ロボットアバターを通じた世界最先端地方創生モデルの実現

※都道府県・市区町村コード順

平成30年度3月

補正財源

合計 9,415,519千円

- | | | | |
|---------------|-------------|--------------|-------------|
| 1. 29年度残(繰越金) | 5,012,313千円 | 5. 財産収入などの増額 | 1,046,709千円 |
| 2. 市税～消費税等の増額 | 1,322,500千円 | 6. 事業費の減額 | 2,621,196千円 |
| 3. 国・県補助金の減額 | ▼688,170千円 | 7. 職員人件費の減額 | 703,671千円 |
| 4. 市債の減額 | ▼602,700千円 | | |

6の主なもの

①減債基金への積立	105,914千円	⑦赤山歴史自然公園整備	74,464千円
②児童扶養手当	78,000千円	⑧市営前川住宅建替	117,882千円
③障害児通所支援	145,275千円	⑨学童保育	81,111千円
④児童手当	156,080千円	⑩婦人青少年会館改築	73,756千円
⑤私立幼稚園支援	182,638千円	⑪新郷スポーツセンター耐震改修	81,359千円
⑥生活保護扶助費	200,112千円	⑫公債費の利子	227,311千円



平成30年度3月補正予算総括表

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額	
一 般 会 計	192,999,841	1,764,083	194,763,924	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	58,473,117	△ 106,723	58,366,394
	後 期 高 齢 者 医 療	6,431,700	△ 28,368	6,403,332
	介 護 保 険	36,939,837	739,113	37,678,950
	母子父子寡婦福祉資金貸付	66,700	—	66,700
	小 型 自 動 車	21,966,000	18,421	21,984,421
	下 水 道	13,247,600	715,249	13,962,849
	看 護 学 校	308,600	7,925	316,525
	西 口 駐 車 場	59,000	—	59,000
	東 口 駐 車 場	165,000	—	165,000
	交 通 共 済	40,700	—	40,700
	学 童 共 済	8,300	—	8,300
	区 画 整 理	7,788,600	△ 10,190	7,778,410
	用 地 取 得	64,817	—	64,817
	計	145,559,971	1,335,427	146,895,398
企 業 会 計	水 道	18,458,000	—	18,458,000
	病 院	20,486,000	145,800	20,631,800
	計	38,944,000	145,800	39,089,800
合 計	377,503,812	3,245,310	380,749,122	

(単位:千円)

補正予算の概要

使い途は3つ

合計 9,415,519千円

1. 公社買戻し 3,902,918千円
2. 事業費の増額 1,186,032千円
3. 財政調整基金への積立 4,326,569千円

(29年度末154.7億円 30年度末145.0億円)

1の内訳

29年度末128.3億円 → 30年度末89.4億円へ

①道路	166,478千円	3筆	元郷1
②河川	37,266千円	3筆	本町2、末広1
③建築安全	39,215千円	1筆	宮町
④街路	1,937,157千円	15筆	西川口3目、栄町1、川口2、本町4、飯塚3、栄町3、道合、西新井宿
⑤市街地	924,129千円	8筆	芝4、芝5、芝樋ノ爪
⑥下水道	773,632千円	3筆	青木2
⑦区画整理	25,041千円	2筆	峯

2の内訳

①国保への繰出金	841,383千円	国保運営分(返還金)
②領家保育所・公民館の埋設物撤去	180,360千円	
③医療センター負担金(CT購入)	145,800千円	
④その他(県議選、県施工街路など)	18,489千円	

